

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 20 年 3 月 27 日 (2008.3.27)

【公表番号】特表 2006-514442 (P2006-514442A)

【公表日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【年通号数】公開・登録公報 2006-017

【出願番号】特願 2005-515704 (P2005-515704)

【国際特許分類】

H 0 5 K 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 9/00 E

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 20 年 2 月 6 日 (2008.2.6)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子装置の PWB (プリント配線基板) (6、26) 上の電子部品をシールドするための、曲がり易いように相互に連結される複数のセクション (2、22) に分割されたシールドカン (1、21) であって、

前記シールドカン (1、21) の前記複数のセクション (2、22) は、前記シールドカンを PWB 上に設置する際に、該シールドカンが該 PWB の非平面性に追従するように、可撓性材料からなるフレキシブル要素 (7、27) により相互接続されていることを特徴とするシールドカン。

【請求項 2】

前記シールドカン (1、21) のセクション (2、22) のそれぞれは、上部カバー部 (3、23) 及び下方に伸びる側壁 (4、24) を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のシールドカン。

【請求項 3】

電子装置の PWB (プリント配線基板) (16、26) 上の電子部品をシールドするための、曲がり易いように相互に連結される複数のセクション (12、22) に分割されたシールドカン (11、21) であって、

前記シールドカン (11、21) は、共通の上部カバー部 (13、23)、下方に伸びる側壁 (14、24) とを備え、前記シールドカンを PWB 上に設置する際に、該シールドカンが該 PWB の非平面性に追従するように、前記上部カバー部 (13、23) は互いに連結される複数のセクション (12、22) に分割され、前記側壁 (14、24) は互いに接続されていないことを特徴とするシールドカン。

【請求項 4】

前記上部カバー部 (13) は、一体的に形成され、かつ、前記複数のセクション (12) 間の材料の厚みが減じられていることを特徴とする請求項 3 に記載のシールドカン。

【請求項 5】

前記上部カバー部 (23) の前記複数のセクション (22) は、可撓性材料からなるフレキシブル要素 (27) により相互接続されていることを特徴とする請求項 3 に記載のシールドカン。

【請求項 6】

前記シールドカン（１、１１、２１）の各セクション（２、１２、２２）の幅は、基準となるセクションの幅の整数倍により定められることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載のシールドカン。

【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００１９

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００１９】

シールドカンのセクションは、ゴムのような可撓性材料からなるフレキシブル要素により相互接続されていることが好ましい。これは、ＰＷＢのどのような非平面性も補償できるように、セクション間のフレキシビリティを保證するものである。

【誤訳訂正３】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２２

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２２】

また、上部カバー部のセクションは、ゴムのような可撓性材料からなるフレキシブル要素により相互接続することができる。